

## 本人視点を盛り込んだ簡易版認知症ケアパスの作成

### <経過>

OH29年度に諫早市認知症ケアパス作成。

○地域住民、医療、介護関係者向けとして作成。

認知症対策推進会議にて「情報量が多いため簡易的な物が必要」との意見あり。

OH30年度実施の「認知症の人の心の声アンケート」の内容を盛り込むこととなる。

○令和元年より案を作成し、認知症対策推進会議にて意見聴取し、修正中。

### <目的>

本人が使いやすい認知症ケアパスを作成し、空白の期間への対応を図る。

- \*認知症の症状経過に合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスが  
うけられるのか、地域ではどのような支援があるのかをまとめる

### <対象>

認知症の人、本人および、その家族

### <作成にあたり留意する点>

| 留意する点                          | 対応策  |
|--------------------------------|--|
| 本人、家族が読みやすい、わかりやすい<br>内容       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・字体を統一、字の大きさ、濃淡</li> <li>・高齢者が見やすい背景色で字を強調</li> <li>・わかりやすい表現を使う</li> </ul> |
| 認知症ケアパスと連動する                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアパス（共通部分）を基調とする</li> </ul>   |
| 認知症診断直後、不安を持つ方が前<br>向きに取り組める構成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「認知症と共に生きる希望宣言」を強調</li> <li>・「認知症とは」を独立させて説明</li> </ul>                    |

### <作成案> 別紙1参照

<普及方法> 地域包括支援センター・認知症疾患センターにて試験的に利用し意見を伺う。

その後、修正等を加え、居宅介護支援事業所等の関係機関、地域のコンビニ等へ段階的に普及する。

